

(14) ドイツ Germany

基礎データ

人口：8,302万人（2018年）
 名目 GDP：4兆4億米ドル（2018年）
 1人当たり GDP：48,264米ドル（2018年）
 名目 GDP 成長率：1.45%（2018年）

日本との関係

日系企業数：1,814社（2018年）
 在留邦人数：45,782人（2018年）
 日本食レストラン数：全国に約422店。
 ヘルシーなイメージと共に普及。

（2018年）

1 市場の特性と消費の傾向

日本食品の市場は継続的に拡大

A 市場の特性

ドイツでは基本的にコメは生産されていないため、輸入しています。EUで最も人口が多い国ですが、コメの輸入量では英国、フランス、オランダに続いて第4位（同率にスペイン、ポーランド）です。

ドイツの家計では、住居費が3分の1以上を占めるため食費の割合は比較的小さく、消費者は食料品価格に敏感です。また、環境問題への意識が高く、オーガニック食品が人気で広く浸透しています。

ドイツでは食の多様化から伝統食の消費量は減少傾向にありますが、外食への支出は増加しており、新しい味を求める消費者が増えています。

しかし、日本食材をドイツの小売店で販売する場合には、日本での販売価格の1.5倍から3倍になることから、別の切り口での商品差別化が必要になります。

B 消費の傾向

ドイツでは、寿司ブームが継続しており、駅・空港・スーパー等どこでも購入できるようになっています。また、2010年以降、おにぎり専門店が大都市を中心に次々と開店しています。

また、消費者の健康や環境に対する意識が若い世代を中心に高まっており、オーガニック食品、ベジタリアン・ビーガン向け食品、小麦アレルギーを起こさないグルテンフリー食品への需要が増加しています。

しかし、ドイツ人にとってコメは主食ではないために親近感が薄く、寿司以外での食べ方や調理法はあまり知られていません。一般的には同じEU圏内から無税で輸入され、かつ輸送コストも低いことから、安価に購入できるイタリア産やスペイン産のコメが使用されています。

表-1 コメの生産・消費・輸出入の状況

	2015	2016	2017
生産量（トン）	0	0	0
消費量（トン）	398,000	403,000	390,000
輸出量（トン）	129,386	143,720	141,522
輸入量（トン）	442,497	466,120	444,670

表-2 日本からのコメの輸出状況

	2017	2018	2019
輸出量（トン）	62	92	140
輸出単価（円/kg）	419	391	371

表-3 日本からの米菓の輸出状況

	2017	2018	2019
輸出量（トン）	10	11	14
輸出額（百万円）	13	14	19

コメの主な輸入先国

インド、パキスタン、ミャンマー、タイ、ベトナム、カンボジア、中国、米国、ガイアナ、ウルグアイ、ロシア、フランス、イタリア、スペイン、ギリシャ、ポルトガル、ブルガリア、ルーマニア、ハンガリー

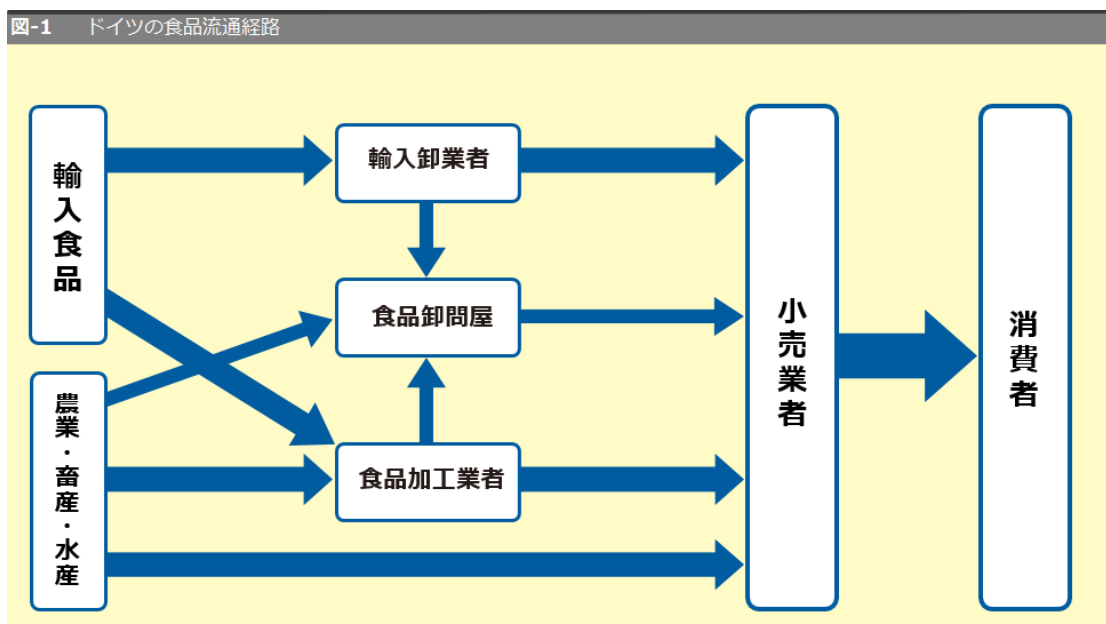
(14) ドイツ Germany

2 流通チャネルと取引慣行

輸入食品は輸入業者が小売業者に卸す

A 日本米の流通経路

日本食品の流通経路は、日本の輸出商社、ドイツの日本食輸入業者を経由して現地の日系・アジア系レストランあるいは小売店に卸されるのが最も一般的です。ドイツの現地系大手小売業者が日本から直接食品を輸入することはほとんどありません。



(出典) 日本貿易振興機構 (JETRO) 「ドイツ日本食品消費動向調査」 (2015年3月) より

B 取引慣行

一般的に日本食材の流通ルートは、①日系マーケット、②アジア系マーケット、③現地系マーケットの3種類があります。輸入食材については、輸入商社、卸問屋が存在しますが、現地大手小売りでは、域内加工メーカー等からの直接購買も多いです。

現地系マーケットにおいて日本産食材の取扱量は少なく、EU 域内生産品や有機食品にほぼ限られます。

(14) ドイツ Germany

3 関税割当枠と関税

EU の関税体系を適用

関税割当枠

玄米または精米を 1 トンを超えて輸入する輸入事業者は、事前に輸入ライセンスを取得する必要があります。また、輸入関税がゼロもしくは減額される輸入割当枠がありますが、この割当枠を利用する場合、輸入する重量に関わらず、輸入割当ライセンスの取得が必要です。

精米は、米国、タイ、オーストラリア以外のすべての国の合計で年間 1,805 トンの輸入関税割当が設けられ、関税率がゼロに設定されます。また、玄米は従価税が 15% に固定される割当額が合計で年間 1,634 トンです。なお、日本産玄米の場合、通常は価格単価が高いため、関税割当を用いた場合の関税率よりも通常の関税率の方が低くなる場合があります。

関税

EU は域外共通関税制度の下で、域外からの輸入品の関税率は域内各国で一律となっています。なお、2019 年 2 月に発効した日 EU 経済連携協定（EPA）において、コメは関税削減・撤廃の対象外ですが、米菓については関税が即時撤廃されました。

〈玄米および精米が該当する CN コードと関税率〉

玄米（1006.20）： 30 ユーロ/トン

精米（1006.30）： 175 ユーロ/トン

米菓（1905.90）： 含有成分により異なる（日 EU・EPA により無税）

包装米飯（1904.90.10）： 8.3% + 46 ユーロ/100 キロ

4 検疫制度と食品規制

EU 規則に基づき規制

A 検疫制度

コメや米菓を輸出する場合、特別な検疫上の措置は求められません。また、植物検疫証明書の取得も不要です。ただし、米菓に動物性原材料が含まれる場合は、EU への輸出が不可能な場合や、可能であっても動物検疫を要する場合があります。

(14) ドイツ Germany

B 食品規制

製品表示の内容

- a. 食品名
- b. 原材料リスト（単一原材料であるコメは省略可能。食品添加物については『用途＋化学物質名またはEナンバー』で示す必要）
- c. アレルギー誘発物質（※1）
- d. 特定成分の分量や使用割合（※2）
- e. 正味量
- f. 賞味期限・消費期限
- g. 特別な保管条件や使用条件（ある場合）
- h. 輸入業者の名称・住所
- i. 原産国（※3）
- j. 使用方法（説明が必要な場合）
- k. 実際のアルコール度数（飲料で1.2%以上の場合）
- l. 栄養表示（※4 ただしコメは表示義務なし）

- ※1 グルテンを含む穀物、甲殻類、卵、魚、ピーナッツ、大豆、乳（ラクトース含む）、ナッツ類、セロリ、辛子、ゴマ、10mg/（Lあるいはkg）の二酸化硫黄または亜硫酸塩、ルピナス、軟体動物を含む場合。原材料リストの強調表示により表記可能。
- ※2 商品名に含まれる原材料（Rice CrackerのRiceなど）やラベル表示で強調されている原材料が該当する。
- ※3 最終製品の原産地と主原料の原産地が異なる場合に表示する必要。
- ※4 エネルギー（kcalとKJの両方）、脂肪、飽和脂肪酸、炭水化物、糖類、タンパク質、塩分について100gあるいは100mlあたりで表記。

重金属・汚染物質

欧州委員会規則（EC）1881/2006により食品カテゴリー毎に汚染物質の上限値が規定されています。コメではヒ素（玄米で0.25mg/kg、精米で0.2mg/kg）及びカドミウム（0.2mg/kg）等の基準値となっています。

残留農薬基準

ポジティブリスト制となっており、欧州議会・理事会規則（EC）No 396/2005によって食品の種類ごとに規定されています。すべての食品に対する残留農薬基準値は、「EU農薬データベース（EU Pesticides database）」で検索が可能です。

原発関連輸入規制

コメ・米菓いずれについても放射性物質検査証明書・産地証明書の添付は不要です。（2020年1月現在）

(14) ドイツ Germany

5 小売店の店頭価格

日本産米の価格は競合商品の3倍以上

A コメの販売価格

日本産米は、販売単位が1kg以下である他国産米と比較すると2kg以上と大きい単位で販売されています。また1kgあたりの単価は、日本産米が平均7.32ユーロ/kgであるのに対し、他国産米は2.43ユーロ/kgと、日本産米の販売価格は他国産米の3倍程度になっています。

表-4 コメの販売価格 (調査月: 2019年4月)

商品名	原産国(産地)	販売単位	価格 (ユーロ)	円換算*
米屋の特薦米	日本	5kg	32	4,108
新潟コシヒカリ	日本	5kg	34	4,365
Marufuji 新潟 こしいぶき	日本 新潟県	2kg	12.5	1,605
魚沼産コシヒカリ	日本 新潟県	2kg	19.8	2,542
Miyako Japan Sushi Reis	不明	500g	1.99	255
Bonnsi Parboiled-Reis Langkorn 長粒種	不明	1kg	0.89	114

B 包装米飯の販売価格

包装米飯は主として日本食材店で販売されています。1パックでの販売の他、3パックでの販売などもあり、価格帯も100gあたり0.7ユーロから1.38ユーロまで幅広いです。日本産米の他には、韓国産米が販売されています。

表-5 包装米飯の販売価格 (調査月: 2019年4月)

商品名	原産国(産地)	販売単位	価格 (ユーロ)	円換算*
ふんわりごはん	日本	200g	1.4	180
Wooke 北アルプスの天然水仕立て・ふんわりごはん・富山県産コシヒカリ	日本	200g	2.3	295
さとうのご飯・コシヒカリ	日本	600g (200g×3)	8.3	1,066
CJ Cooked White Rice	韓国	300g	1.94	249
Iris Foods おいしいごはん 北海道産ゆめぴりか	日本	540g (180g×3)	6.8	873
Iris Foods おいしいごはん 宮城県産ひとめぼれ	日本	540g (180g×3)	6.8	873

C 米菓の販売価格

米菓については、日本産は他国産の1.5~2.5倍の価格で販売されています。

日本の米菓メーカーがドイツに米菓を輸出しようとした場合、賞味期限の短さ(最低でも10か月~1年必要)、EU規制への対応が必要なことが課題となります。

表-6 米菓の販売価格 (調査月: 2019年4月)

商品名	原産国(産地)	販売単位	価格 (ユーロ)	円換算*
亀田のまがりせんべい ざらめ	日本	131g	3.75	481
金吾堂 厚焼 しょうゆせんべい	日本	197g	3.95	507
亀田 わさび柿の種	日本	182g (6p)	4.9	629
天乃屋 歌舞伎揚 ぶち	日本	120g (6p)	3.6	462
XOX Mixed Hot Ricecracker	不明	150g	1.89	243
Kluth Reiscracker	不明	250g	2.79	358

*2019年4月為替レート: 1ユーロ=128.38円

(14) ドイツ Germany

6 インターネット販売の実態

ドイツのEコマース（EC）も進展

ドイツ小売業連盟（HDE）によると、2018年のドイツにおける企業対消費者（BtoC）のオンライン取引額は533億ユーロ（前年比9.1%）でした。Eコマース（EC）利用者の割合も2016年から2018年までの2年間で60.7%から65.7%に増加し、1人当たりのECでの支出額も1,232ユーロから1,355ユーロに増加しています。

消費者による越境ECを通じた購入のうち、食品が占める割合について、ドイツは4%（2016年）と低調ですが、伸びしろの大きい部門ともいえます。

日本食品を販売している主なドイツのECサイト

EC サイト

- | | | |
|--------------------|---|---|
| a. 大洋食品 (Dae Yang) | — | https://www.dae-yang.de/epages/62238787.mobile/de_DE/?ObjectPath= |
| b. 松竹 (Shochiku) | — | Shops/62238787 |
| c. 旨来屋 (Umakiya) | — | https://shochiku-online.com/ja/
https://www.umakiya.com/ |

7 輸出拡大に向けて

ドイツは、これまであまり日本産コメ・コメ加工品が浸透していないマーケットですが、日本食レストランの増加に伴い輸出が拡大しています。

更なる輸出拡大のためには、日本食レストランを中心に販路拡大を進めるとともに、現地ニーズに即した商品開発・テスト販売を推進し、市場の拡大を図っていく必要があります。